



Coca-Cola zero 2008
Suzuka 8 hours



夏になると思い出す、やっぱりバイクが好き。

7.24 THU **27** 決勝 SUN

2008 QTEL FIM 世界耐久選手権シリーズ第3戦
“コカ・コーラ ゼロ”鈴鹿8時間耐久ロードレース
第31回大会

MEDIA INFORMATION 2008.6.8



バイク好きはみんな集まれ!
 バイク乗りが楽しむイベント
 「MOTO MAX」も同時開催

www.8tai.com 
 鈴鹿8耐の最新情報はここでチェック!

©東本昌平



2008 QTEL Endurance FIM World Championship Series Round 3
 The 31st "Coca-Cola Zero" Suzuka 8hours World Endurance Championship Race

SUZUKA CIRCUIT
 7992 Ino-cho Suzuka-shi, Mie-ken, 510-0295 Japan
 Tel 81 59 3781111 Fax 81 59 3784568



OFFICIAL SPONSOR



Coca-Cola zero 2008 Suzuka 8 hours

I N D E X

はじめに.....	1
開催概要	2
RACE TOPICS	3~5
SPECIAL TOPICS	6~13
MOTOMAX.....	14~16
SPECIAL EVENT.....	17~18
エリアインフォメーション	19~24
チケット	25~28
お問い合わせ.....	29
アクセス	30
8tai.com.....	31



2008 QTEL Endurance FIM World Championship Series Round 3
The 31st "Coca-Cola zero" Suzuka 8hours World Endurance Championship Race

SUZUKA CIRCUIT
7992 Ino-cho Suzuka-shi, Mie-ken, 510-0295 Japan
Tel 81 59 3781111 Fax 81 59 3784568





はじめに

夏になると思い出す、やっぱりバイクが好き。

31年目の鈴鹿8耐は全てのバイクの楽しみを“体感”できる場を目指します。

1978年にヨシムラの優勝で幕を開けた8耐は、30年目の昨年、節目の年は再びヨシムラの優勝で幕を閉じました。31年目の今年、そしてこれから鈴鹿8耐は本来持つ“バイクの祭典”としての魅力をさらに追及してまいります。

レースというフィールドで、ワークスとプライベート、あるいは参加者とお客様、それぞれの立場で鈴鹿を訪れるみなさまに、感動と喜びのドラマを生んできた8耐。そこには、現場でなければ伝えきれない、さまざまなドラマがありました。

～その瞬間・その場所にいなければ体感できないコミュニケーションを感じて欲しい～

それは白熱したレースを目撃するだけではありません。
ツーリングする楽しみ、バイクをチューンアップする楽しみ、バイクをドレスアップする楽しみ、そしてそういった楽しみを共有する同好の友と出会う楽しみ…。
単なる移動手段ではなく、乗ることそのものが楽しみとなるのがバイクの持つパワー。
鈴鹿にやってくる旅路の途中さえ思い出となる、そして来年の夏にも、また鈴鹿にやって来たくなる。
バイクにかかわる全ての人が笑顔になる場を鈴鹿8耐は目指します。

“LOVE BIKE, LOVE LIFE”

部屋にこもっているだけでは絶対感じるできない、人と人が触れ合い、心を交感できるバイクの祭典。見るだけでなく、誰でも“参加”することができる、“参加”してほしい、それがバイクを愛するすべての人のための“祭り”、それが8耐です。

この夏も、“コカ・コーラ ゼロ”鈴鹿8耐でみなさんにお会いできることを心より願っております。



財団法人 日本モーターサイクルスポーツ協会 (MFJ)
株式会社 モビリティランド 鈴鹿サーキット



2008 QTEL Endurance FIM World Championship Series Round 3
The 31st "Coca-Cola Zero" Suzuka 8hours World Endurance Championship Race

SUZUKA CIRCUIT
7992 Ino-cho Suzuka-shi, Mie-ken, 510-0295 Japan
Tel 81 59 3781111 Fax 81 59 3784568





“コカ・コーラ ゼロ”鈴鹿8耐開催概要

- (1) 大会名称 2008 QTEL FIM 世界耐久選手権シリーズ第3戦
 “コカ・コーラ ゼロ”鈴鹿8時間耐久ロードレース 第31回大会
 (英文表記) 2008 QTEL Endurance FIM World Championship Series Round 3
 The 31st “Coca-Cola Zero” Suzuka 8hours World Endurance Championship Race
- 併催 2008 鈴鹿・近畿選手権シリーズ第5戦
 鈴鹿4時間耐久ロードレース(ST600)
- (2) 主催 財団法人 日本モーターサイクルスポーツ協会(MFJ)
 株式会社モビリティランド 鈴鹿サーキット
- (3) 協力 テレビ朝日 メ〜テレ
- (4) 後援 文部科学省
 三重県 鈴鹿市 鈴鹿商工会議所 鈴鹿市観光協会
- (5) 大会冠協賛 コカ・コーラ ゼロ
- (6) 会場 鈴鹿サーキット 国際レーシングコース(1周/5.821km)
 〒510-0295 三重県鈴鹿市稲生町7992 TEL:059-378-1111(代)
- (7) 開催日程 2008年 7月24日(木)~7月27日(日)

7月 24日(木)	特別スポーツ走行/公式練習
25日(金)	公式予選
26日(土)	決勝出場チーム フリー走行
	スペシャル・ステージ「トップ10トライアル」(公式予選) “コカ・コーラ ゼロ”鈴鹿8耐前夜祭
27日(日)	“コカ・コーラ ゼロ”鈴鹿8時間耐久ロードレース 決勝 11:30スタート/19:30ゴール

●鈴鹿4時間耐久ロードレース スケジュール

7月 24日(木)	特別スポーツ走行
25日(金)	公式予選
26日(土)	鈴鹿4時間耐久ロードレース 決勝
	8:30スタート/12:30ゴール

※スケジュールは変更になる場合があります。



2008 QTEL Endurance FIM World Championship Series Round 3
The 31st "Coca-Cola Zero" Suzuka 8hours World Endurance Championship Race

SUZUKA CIRCUIT
7992 Ino-cho Suzuka-shi, Mie-ken, 510-0295 Japan
Tel 81 59 3781111 Fax 81 59 3784568





Coca-Cola zero 2008 Suzuka 8 hours

2008 SUZUKA 8hours Race Topics.1

注目の8耐暫定エントリーリスト発表!! Hondaは清成・チェカ・徳留組、 レイ・ハスラム・手島組で覇権奪還を目指す!!

“コカ・コーラ ゼロ”鈴鹿8耐の前哨戦“Road to 8hours”鈴鹿300km耐久ロードレースに、Hondaは、DREAM Honda Racing Team11から清成龍一とカルロス・チェカ、DREAM Honda Racing Team33からはジョナサン・レイとレオン・ハスラムをエントリーさせた。

清成は、06-07年に2年連続でイギリス・スーパーバイクのチャンピオンを獲り、今年からスーパーバイク世界選手権を戦っているが、05年に鈴鹿8耐で優勝経験を持つHondaの若きエース。そして元世界GPライダーで、今年からスーパーバイク世界選手権(SBK)を戦うパートナーのチェカは、昨年の“コカ・コーラ ゼロ”鈴鹿8耐で2位表彰台(パートナーは岡田忠之)に立ったベテラン・ライダー。Hondaのエースナンバー11を託すに相応しい布陣。清成は「去年は、僕のミスで優勝を逃してしまった。8耐に関しては未定だけれど、なんとしてでも雪辱を晴らしたい」と、覇権奪還を宣言する。また、レイは、昨年の鈴鹿300km耐久で清成とペアを組み優勝しており、日本でも知名度は高い。そしてハスラムは、抜群のスタートダッシュから“ロケット・ロン”と呼ばれた往年の名ライダー、ロン・ハスラムを父に持つサラブレッドだ。

今年の8耐では、これまで世界耐久選手権年間エントリーチームのみに認められていた正ライダーの3名登録が、国内チームにも認められたことも注目点のひとつだが、8耐本戦ではこの4名に、徳留和樹、手島雄介の全日本JSB1000参戦ライダーを含め、今後のテストの結果、両チームのラインナップが調整される予定。

今年、フルモデルチェンジされたCBR1000RRも、全日本では第2戦筑波で手島雄介がポールポジションを獲得し、着々とセットアップが進められている。

“コカ・コーラ ゼロ”鈴鹿8耐に向けてHonda勢のマシンが、一気にそのポテンシャルを開花させてくることは例年のことであり、しかも、それが新型マシンとなれば、8耐本戦ではどれだけのスピードを見せるのか注目されるころだ。



Hondaの若きエース清成。



昨年の8耐では惜しくも2位ながら、ポールポジションを獲得して実力を見せつけたチェカ。今年もSBKでもチームメイトの清成とのコンビネーションで優勝を狙う。



06年勝者の伊藤。パートナーは辻村猛だ。そしてF.C.C. TSRからはもう一台(岩田悟/菊池寛幸)が出走する。



全日本開幕戦前に安田が負傷。強豪ハルク・プロのラインナップに注目。写真は昨年の安田。



2008 QTEL Endurance FIM World Championship Series Round 3
The 31st "Coca-Cola Zero" Suzuka 8hours World Endurance Championship Race

SUZUKA CIRCUIT
7992 Ino-cho Suzuka-shi, Mie-ken, 510-0295 Japan
Tel 81 59 3781111 Fax 81 59 3784568





Coca-Cola zero 2008 Suzuka 8 hours

2008 SUZUKA 8hours Race Topics.2

全日本で絶好調のヤマハ・スズキ勢! 昨年の覇者ヨシムラ秋吉と、ヤマハの若きエース 中須賀克行が、真夏の決戦も表彰台の頂点を狙う。

今年の「コカ・コーラ ゼロ」鈴鹿8耐に登場するマシンは、新設の「Formula EWC」が主力となる。このFormula EWCは、従来のスーパープロダクション (SPP) レギュレーションをJSB (ジャパン・スーパーバイク) レギュレーションに限りなく近づけたもの。となると、その動向として、全日本JSB1000が注目を集めるが、開幕戦ツインリンクもてぎでは、ヨシムラスズキwith JOMO秋吉耕佑が圧倒的な速さを見せつけてポールポジションを獲得。決勝レースは、スターティンググリッドにつく前にピットイン・リタイヤとなったが、予選までの速さは抜群のインパクトがあった。

この開幕戦ツインリンクもてぎを制したのが、YSP&PRESTOレーシングの中須賀克行だ。スタートダッシュを決めると完全にレースを支配下に置き、途中、ヨシムラスズキwithデンソー酒井大作に詰め寄られるものの、これを抑えて開幕戦優勝を遂げたのだ。

これで波に乗った中須賀は、続く筑波では秋吉との大接戦を制して2連勝。第3戦オートボリスは、秋吉が今季2度目のポールポジションにつき、決勝レースでは再び中須賀と一騎打ち。そして今回は秋吉がレースを制して、中須賀が2位と、この二人が全日本JSB1000の主役の座についた形だ。

鈴鹿300km耐久では、ヨシムラスズキwith JOMOから加賀山就臣と秋吉耕佑がエントリー。そしてこのコンビが「コカ・コーラ ゼロ」鈴鹿8耐にスライドし、ヨシムラ初の連覇を狙う。しかし、ヨシムラスズキのもう一台、ヨシムラスズキwithデンソーの渡辺篤と酒井大作ペアも強力だ。なかでも酒井は「ヨシムラのエースゼッケンは12ですからね」と意気込む。

そして注目されるのが、ヤマハの中須賀克行の存在だ。鈴鹿300km耐久では単独エントリーしており、そのパートナーはまだ見えてこない。スーパーバイク世界選手権を戦う中富伸一を有力視する声もあるが、この中須賀のパートナーとともにヤマハがどんな体制で8耐に臨むのか、正式アナウンスを待ちたい。



ヤマハのエース中須賀は、全日本で絶好調。ヘアを組むライダーが注目される。



初連覇を狙うヨシムラの主軸・秋吉。



ヨシムラのピットワークにも注目だ。



2008 QTEL Endurance FIM World Championship Series Round 3
The 31st "Coca-Cola Zero" Suzuka 8hours World Endurance Championship Race

SUZUKA CIRCUIT
7992 Ino-cho Suzuka-shi, Mie-ken, 510-0295 Japan
Tel 81 59 3781111 Fax 81 59 3784568



OFFICIAL SPONSOR



Coca-Cola zero 2008
Suzuka 8 hours

2008
SUZUKA
8hours
Race Topics.3

世界耐久選手権レギュラーチームも続々エントリー
7月1日(火)・2日(水)には合同テストも開催!!
見逃せないテストが遊園地入園料で一般公開!!

“コカ・コーラ ゼロ”鈴鹿8耐は、世界耐久選手権シリーズの一戦であり、当然のことながらレギュラー参戦する海外チームによって、国際色豊かな大会となっている。

今年も約20チームが参戦予定だ。なかでもSUZUKI ENDURANCE RACING TEAMは、昨年の世界耐久選手権チャンピオンチームで、今年開幕戦ル・マン24時間耐久では2チーム体制で1-2フィニッシュしている強豪で、BOLLIGER TEAM SWITZERLANDは現在ランキング3位につけている。また、ライダーの出身国も、フランス、スイス、ドイツ、スペイン、イタリア、イギリス、オーストリア、カタールなど多彩だ。

マシンがFormula EWCに統一された今年、これまで以上に海外チームの上位進出が予想されており、耐久スペシャリストである彼らの動向にも注目したい。

2008年世界耐久選手権シリーズ開催日程

- 第1戦 4月20日 ル・マン24時間耐久 (フランス)
- 第2戦 5月10日 アルバセテ6時間耐久 (スペイン)
- 第3戦 7月27日 “コカ・コーラ ゼロ”鈴鹿8時間耐久 (日本)
- 第4戦 8月9日 オーシャースレーベン24時間耐久 (ドイツ)
- 第5戦 9月14日 ボルドール24時間耐久 (フランス)
- 第6戦 11月8日 ドーナ6時間耐久 (カタール)

7月27日(日)午前11時30分。

真夏の鈴鹿で、

再び世界の強豪ライダーたちが覇を競う!!

“コカ・コーラ ゼロ”鈴鹿8耐 公開合同テスト

“コカ・コーラ ゼロ”鈴鹿8耐に向けて、チーム力を知る上で見逃せない戦いが、“Road to 8hours”鈴鹿300km耐久であることは言うまでもない。しかし、この戦いは、まだ手の内を明かさないうプロローグととらえているチームが存在することも事実。そしてこうしたチームの全貌が明らかになるのが、7月1日(火)・2日(水)に行われる公開合同テストなのである。

鈴鹿300km耐久から約1ヵ月の期間を置いて開催される公開合同テスト。鈴鹿300km耐久で生じたネガティブ要素を改善して最終テストを行うチームもあれば、ここで正ライダーが初顔合わせとなり、入念なマシンのポジション合わせを行うチームもある。レースウイークに入ってしまうと、マシンに大きな変更を加えることは相当のリスクとなる。だからこそ各チームは、事前テストという限られた時間を有意義に活用して、最高のセッティングを見つけ出すのに懸命になる。こうした理由から、この公開合同テストは、レースウイークよりも緊張度が高まっているのだ。

ここで注目されるのが、鈴鹿300km耐久を単独出走したチームの動向だ。中須賀克行が所属するYSP&PRESTOレーシングのピットには、誰がスタンバイしているのか。さらに、新規チームや大物ライダーが存在するのかどうかなどもこの場でチェックできるのだ。

7月1日(火)・2日(水)の公開合同テストは、遊園地入園料金でその事実を目の当たりにできる。“コカ・コーラ ゼロ”鈴鹿8耐をより以上に楽しむためにも、この公開合同テストは見逃さないのである。

走行スケジュール(予定)

7月1日(火)	Session 1	A Gr. 9:00~10:20 (80分)
		B Gr. 10:35~11:55 (80分)
	Session 2	A Gr. 13:00~14:20 (80分)
		B Gr. 14:35~15:55 (80分)
Session 3	A Gr. 16:10~17:30 (80分)	
	B Gr. 17:45~19:05 (80分)	
Session 4 (夜間走行)	19:20~20:00 (40分)	
	7月2日(水)	Session 5
B Gr. 10:05~11:25 (80分)		
Session 6		A Gr. 12:30~13:50 (80分)
		B Gr. 14:05~15:25 (80分)
Session 7	A Gr. 15:40~16:40 (60分)	
	B Gr. 16:55~17:55 (60分)	

“コカ・コーラ ゼロ”鈴鹿8耐公開合同テストは、遊園地入園料でご覧いただけます(税込)。

- 大人(中学生以上):1,600円 ●子供(小学生):800円
- 幼児(3才~未就学児):600円

『8tai.com』で最新情報をゲット!!



2008 QTEL Endurance FIM World Championship Series Round 3
The 31st "Coca-Cola Zero" Suzuka 8hours World Endurance Championship Race

SUZUKA CIRCUIT
7992 Ino-cho Suzuka-shi, Mie-ken, 510-0295 Japan
Tel 81 59 3781111 Fax 81 59 3784568



OFFICIAL SPONSOR